



ボランティア活動で何を学ぶのか

校長 浅見 正史

秋の気配を感じる季節になりました。9月16日(土) 厳しい残暑の中ではありませんでしたが、東中発表会を開催することができました。今回は、英語弁論暗唱大会出場者のスピーチ、国際交流事業研修報告、子ども会議参加報告がされ、どの発表も堂々とした立派な態度で聴衆をひきつけ心に訴えかけるものでした。そして、科学技術部の活動報告、3年生のビブリオバトル、吹奏楽部の素晴らしい演奏がステージとフロアが一体となり盛り上がりました。また、美術部の作品や6.7組の作品も展示され、日ごろの成果を展示で発表をしてくれました。

ご来賓、保護者の皆様、ご来校いただき、厚くお礼申し上げます。

生徒のみなさんは「東中もっとよくし隊」の方々を知っていますか。「東中もっとよくし隊」は20年前に東中PTAの活動の一つとして、「東中をもっとよくしたい」というスローガンのもと、スマイルウォークやわんわんパトロールなどを行っていたそうです。現在は、東中の保護者と東中卒業生の保護者が、体育祭時の駐輪場整理、プールサイドの除草、校庭の側溝清掃、地域の防犯パトロールなど、全てボランティアとして活動をしてきていま

す。これらの活動に校長として感謝の言葉しかありません。「東中もっとよくし隊」に関係された皆様、本当に東中のためにありがとうございます。

さて、ボランティア活動とは、「個人の自発的な意思に基づく自主的な活動である」と厚生労働省は述べており、私は「人や地域のために、自分のできることを進んで実行する『学びの場』」だと思っています。昨年度もこのようなボランティアの精神をもって、地域でのボランティア活動に参加したり、あいさつ運動や落ち葉清掃に参加したりしてくれた生徒が多くいたと伺っています。今年度も、あいさつ運動や夏休み中の公民館ボランティアに参加をした生徒もいます。様々な活動に参加した人たちは、人のために役に立っていることや社会に貢献している喜びを体験してくれたと思います。

生徒のみなさんには、このようなボランティア精神をもつことやボランティア活動を通して、他の人のためだけでなく、自分のために喜びや充実感を体感する『学びの場』となってほしいと思います。

<ボランティア活動の予定：昇降口掲示板で確認してください>

- ◎毎月第二土曜日の社会福祉協議会の会食サービス・・・会の手伝い、お年寄りとの触れ合いを体験する。
- ◎10月21日(土) 災害時避難場所運営訓練・・・運営訓練に参加し、実際にスタッフ側の仕事を体験する。
- ◎10月22日(日) ふれあいのつどい(21(土)の準備もあり)・・・子どもたちと触れ合い、係の仕事を体験する。
- ◎落ち葉清掃や小学校でのあいさつ運動など

※3年生の2名がボランティアリーダーに立候補し、「東中ボランティア募集」のポスターを作成してくれました。

落ち葉清掃やあいさつ運動について、ボランティアリーダーと検討中ですので決まり次第連絡をします。